

~弊社のお客様の絵画が、尾道市の情報誌「広報おのみち」の表紙に選ばれました!~



こんにちは。中堀明美です。
我が町の尾道市役所から出版されている「広報おのみち」。その1月号は、尾道を題材にした絵画作品でグラウンプリに選ばれた作品が表紙を飾ったそうです。
選ばれたのは…な、なんと!!
弊社のお客様、静岡県在住、田畑武雄様の作品でした(嬉)おめでとうございます!
授賞式に出席する際に、静岡から尾道へ…そして、当社へも遊びに来てくださいました(嬉)!!!



そこで、田畑様にいくつか質問をさせていただきました。

中堀:「田畑様、なぜ尾道の絵を描こうと思われたのですか?」

田畑様:「尾道に来るのは今回で3回目になります。尾道の風景が好きで、千光寺から見る、尾道水道の景色なんかもいいですね。それと僕はね尾道ラーメンも好きなんですよ!!!」

中堀:「それで、絵は風景を覚えて描いているのですか?」

田畑様:「パッと見ていいなと思った所を数枚写真を撮って、その時の風景の色を組み合わせ描きます。一枚一枚違う色になるんです。」

中堀:「絵を描くのって、難しそうですね…」

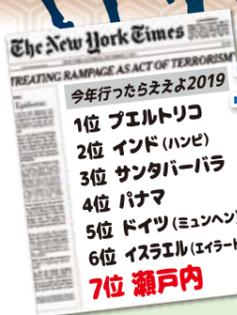
田畑様:「そんな事ないですよ。僕は老人ホームなどで絵を教えたりします。皆さん、意外と簡単だと言います。まずは絵が好きになってもらって、描くのを楽しんでもらいます。」

中堀:「なるほど、まずはうまく描くより事より好きになってもらう事が大切なんですね」



など、沢山の話しさせて頂きました。田畑様から、絵に対する素敵な想いが、伝わってきました。今回受賞された作品が、尾道市立美術館へ飾られていると知り、拝見しに行きました。私は、絵に関して全く知識がないので、言葉でどう表現したら良いのか分かりませんが…田畑様の絵から感じたのは、平和な尾道です。日常生活によく見る当たり前の光景こそが、平和であり幸せで…海にも、山にも恵まれた町で生まれ育ったんだな~と改めて感じました。そして益々、尾道が大好きになりました!!田畑様の作品をこれからも、楽しみにしております。遊びに来てくださって、本当にありがとうございました。今後共々よろしくお願い致します。
※尾道市役所・秘書広報課広報係様に掲載の許可頂いております。
※美術館での撮影は、特別に許可を頂いております。

届けますっ!! 大和魂 2019年4月 Vol.29

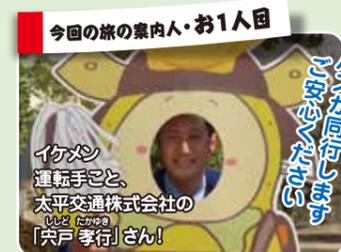


ニューヨークタイムズ52都市に「瀬戸内」が選ばれましたっ!!!

そんな瀬戸内にある、しまなみ海道をご存知でしょうか?
弊社のある尾道市と、四国の今治市を結ぶ橋です。その瀬戸内しまなみ海道を走る「サイクリングロード」(全長約70km、島内では一般道を走行)は、日本で初めて海峡を横断できる自転車道なんです。

そこで! サイクリングをしながら、歴史を感じてみようと思ひ、今回の大名の研修旅行先に決めました。

今回体力に自信がないでも、気軽に楽しめるプランを考えてくださった「太平交通株式会社の中央孝之」さんと、観光バスに乗って行きました。まず、向島の立花で、自転車の説明を受けました。教えてくださったのは、サイクリストで知らない人はいない「瀬戸内案内 たびたす」の渡辺裕樹さん!



- 本日のプラン(約4時間)**
向島で自転車の乗り方説明
因島大橋サイクリング
村上水軍城
大山神社
向島

出発!~目指すは! 因島大橋!!



天候にも恵まれたので、景色もよく、風も心地よくて、とても気持ちよかったです!!
橋の上から見える海の色もキレイで、船がゆっくり通っていく様は、日常の喧騒を忘れさせてくれるものでした。何度きても、飽きることはないだろうと思うくらい、最高でしたっ!!

新春 お年玉プレゼント当選発表!!

2月号掲載「新春お年玉プレゼントクイズ」での問題 **正解は0歳**でしたあ~!!

日本では、お酒は20歳から飲めます。タバコも20歳から。選挙権は18歳からです。では、自動車に乗れるのは何歳から??

抽選により大和魂からは… **5等 Bluetooth 防水スピーカー**

沢山の応募の中から当選したのは… **H・M様**です!!
おめでとうございます!!
近日中にお届け致します。

今号の大和魂はいかがでしたか? 皆様のご意見・ご感想どしどしお寄せください。お待ちしております。 件名:ニュースレター返信と入力して送信して下さい。

最新情報は **ホームページ** <https://daimyou.com/>

有限会社 **大和魂** 広島県尾道市栗原町2-1 3F Eメール sengoku-54jp@hi.enjoy.ne.jp
TEL.0848-29-3936 FAX.0848-29-3937

次の目的地
因島水軍城!!



水軍城は山の上...

水軍城は、2016年(平成28年)4月25日、日本遺産第二期の19箇所の一つとして認定された場所です。水軍城の中は、因島村上氏が残した武具や遺品・古文書などの資料が展示されていました。



大阿武船1/12 模型(実寸26m)
※館内撮影OKでした。

村上水軍略図

村上水軍

因島 来島 能島

村上海賊は、航海の難所と言われる芸予諸島の三家からなり、14世紀中頃から瀬戸内海で活躍をし、連携と離反を繰り返しながらも、同族意識を持っていました。宣教師ルイス・フロイスは「日本最大の海賊」と呼んでいたそうです。

村上水軍は、数百年間、瀬戸内海の制海権を握り、合戦に参加したり、使節達の警護などを行っていました。船を襲ったり、金品を略奪する「海賊」とは違い、掟に従って航海の安全を保障し、瀬戸内海の交易・流通の秩序を支えていました。



村上新蔵人吉充

因島村上の中でも、六代当主村上新蔵人吉充は、天正四年(1576)七月の木津川口海戦で、毛利警護団の一翼を担い、織田信長率いる織田水軍を壊滅させ、毛利氏の勝利に大きく貢献しました。

水軍城から見える、「青陰城」には、村上義弘(能島村上水軍の祖)が住んでいたとされています。因島の中心で、全域が見渡せる場所に青陰城があったそうです。



青陰城跡

★水軍城がとってもよく見える場所があるんです！春には桜も咲き、綺麗ですよ。



村上水軍城



こんれんじ 金蓮寺



宝徳二年(1450年)因島村上氏の第二代 村上吉資が創建しました。どの墓石が誰のかわからないそうですが、境内の墓所に、因島村上家やその家臣の墓石を集めたそうです。



村上水軍の墓地



因島村上水軍の守護神・サイクリストの神様
最終目的地「大山神社」に到着!

大山神社は、しまなみ海道沿線因島の土生町、瀬戸内の島々を見渡す小高い丘にあり、宝亀四年(773)伊予国大三島の「大山祇神社」よりご分霊を勧請した因島最古の神社。南北朝(1336~)~安土桃山時代(~1603)に活躍した因島村上水軍の守護神として崇敬されていました。今回は穴戸さんと渡辺さんの計らいで、日本の歴史・古美術品を発信している大名に、普段は絶対足を踏み入れることのできない所へ、特別に案内して頂きました!



まずは参拜。鈴を鳴らし、實踐します。2礼2拍手致します。

と、ここまではご祈禱してもらったときなどに入りますよね...つが、なんと! もう一段上まで上がらせて頂きました!

前側で留めるように作られているのは、海に落ちた時にすぐに脱げるようになっているからだそうです



実際に水軍が着用していた鎖かたびら!

★自転車の神様



サイクリストの守り神、走行安全祈願、盗難防止祈願
交通の守り神様・橋渡しの神様といわれる、和多志(わたし)大神様が祀っており、交通安全や旅の安全のご祈禱を、自転車ごと受けられることから自転車神社と言われるようになりました。

★大山稲荷



開運・商売繁盛の神様



村上海賊の見張り台でした。

竹をまとめているのは、火縄銃の玉よけの為だったそうです。

★せとうち七福神様



この七福神の前には...



細長い橋が「願い橋」で、願い事をしながらゆっくり渡りきり、その後太くて短い「叶い橋」を足早に渡りきると願いが叶うそうです。

★耳の神様 耳の病気、情報の神様



おがみ石
うんもすくじゃ!
願いが叶うのが近ければ、石を胸まで持ち上げられるが、重いと感じると願いが叶うのが遠いとされるらしい。

★建築・方位・厄除けの神様



★縁結びの神様



木と木が隣り合っていますが、実は根っこが絡まりあっているそうです。

最終目的地「大山神社」では、一つの神社でこんなにも楽しむことができました。

観光もしたいし、しまなみ海道をサイクリングもしてみたい、ちょっとづつ楽しみたい方にお勧めのプランでした。サイクリング中は、観光バスの「穴戸さん」も一緒なので、疲れた際はバスで移動もできます。更に、「ここに行ってみよう」「体験してみよう」「尾道の美味しい物食べたい」等、貴方の時間に合わせて、貴方に合った、貴方だけのプランを考えて頂けるので、短い時間でも、尾道を最高に満喫できますよ! 「尾道・しまなみ観光をしてみたいっ!」とご興味のある方は、最高のプランを提供してくれる、太平交通の「穴戸さん」もしくは大名(担当:島谷)までご連絡下さい。

今日はお疲れ様でした



大平交通(株)
しと たかゆき
担当:穴戸 孝行
連絡先:0848-44-1600
ホームページ:https://taihei-kotsu.com/



瀬戸内案内舎 たびたす
わたなべ ひろき
案内人:渡辺 裕樹
連絡先:090-4896-6823
ホームページ:https://www.tabitasu.net/

